

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
 発行人 小口勝司
 電話 (3784) 8000 〒142-8555
 東京都品川区旗の台1の5の8
 1部 50円 毎月1回発行

5月号の内容

- 1面
 - ・昭和大学入学式・入寮式
 - ・昭和大学大学院入学式
 - ・入職式 動画配信で実施
- 2面
 - ・医学部附属看護専門学校入学式
 - ・昭和大学助産学専攻科入学式
 - ・昭和大学リカレントカレッジ春期入学式
 - ・富士吉田キャンパスに新学生寮が完成
 - ・日本看護学会教育評価機構から「適合」と認証
- 3面
 - ・令和3年度新入生氏名一覧
- 4面
 - ・令和2年度国家試験合格発表
 - ・令和3年度入学試験結果
- 5面
 - ・令和2年度国家試験合格者氏名一覧
- 6面
 - ・「新しい生活様式」における私のステイホーム
 - ・佐々木哲哉 臨床研究コーディネーターがCRC Award 2020を受賞
 - ・昭和大学至誠塾 修了生
 - ・就任のお知らせ
 - ・大学ホームページから「今日の富士山」がご覧いただけます
 - ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名

【問合せ先】

【本紙について：総務課大学広報係】
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 【各種募金・寄付について：企画課】
 03-3784-8387
 【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】
 03-3784-8022 (旗の台)
 0555-22-4403 (富士吉田)
 045-985-6503 (横浜)
 03-3784-8026 (入学支援課)

令和3年度 昭和大学 入学式・入寮式



昭和大学宣言を読み上げる宇高 萌さん(保健医療学部理学療法学科)

4月12日、富士吉田スクエアガーデンにおいて、令和3年度 昭和大学入学式・入寮式を挙行了。新型コロナウイルス感染症防止のため、式の内容を一部縮小して行なったが、桜が満開のなか、医学部116名、歯学部96名、薬学部200名、保健医療学部157名(看護学科105名・理学療法学科35名・作業療法学科17名)の合計569名が医療人としての第一歩を踏み出した。



祝辞：小口勝司理事長

入学式・入寮式に先立ち、4月9日から11日にかけて、すべての新入生に対してPCR検査を順次行い、全員



PCR検査を受ける新入生

自宅に戻ることなく、旗の台キャンパスからバスで一路富士吉田キャンパスへ向かった。4月11日には569名全員の入寮が完了し、入学式・入寮式を迎えることができた。

入学式では、久光正学長の告辞(別掲)に続き、小口勝司理事長は祝辞で、「今日が皆さんの第一歩です。まずは他人を知り、そして、自分を知らせてもらうコミュニケーションをこの思ま



新入生を乗せ富士吉田キャンパスへ

た環境の富士吉田で訓練してください。そして、志に向かって思い切り青春してください」と述べた。続いて、新入生代表の宇高萌さん(保健医療学部理学療法学科)が壇上に立ち、世界的な医の倫理規定であるジュネーブ宣言と昭和大学の理念をもとに制定された昭和大学宣言を読み上げた。その後、引き続き行われた入寮式では、教育部長の挨拶をはじめ、職員や学生会中央委員が紹介された。



告辞：久光正学長

久光正学長は告辞で「大学院の研究は、誰も知らない新たな発見を世界に知らせることに高いコミュニケーション能力を身につけることです。今年度から全寮の浴槽には新たに掘削、湧出した昭和温泉がはいります。皆と一緒に風呂に入り親睦を深めて下さい。また、昭和大学のホームページには「今日の富士山」という新たなコン



昭和大学宣言を読み上げる加藤京太郎さん

昭和大学大学院 入学式

4月3日、春の晴れ渡る青空の下、上條記念館にて令和3年度昭和大学大学院入学式を挙行了。医学研究科49名、歯学研究科29名、薬学研究科17名、保健医療学研究科の博士前期課程13名と博士後期課程6名のあわせて114名が、研究者としてのスタートを切った。

久光正学長は祝辞で「昭和大学の建学の精神である至誠一貫を、すべての職種の方々が共有し、いろいろな仕事の形で患者さんやそのご家族に尽くしていただきたい。また、チーム医療を実践している昭和大学において、医療人としての誇りと喜びを感じながら、協力して素晴らしい仕事をしたい」と述べた。

久光正学長は祝辞で「昭和大学の建学の精神である至誠一貫を、すべての職種の方々が共有し、いろいろな仕事の形で患者さんやそのご家族に尽くしていただきたい。また、チーム医療を実践している昭和大学において、医療人としての誇りと喜びを感じながら、協力して素晴らしい仕事をしたい」と述べた。

入職式 動画配信で実施

4月1日、令和3年度学校法人昭和大学入職式を動画配信で行った。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により規模を縮小して行ったが、今年度は密を避けるため、小口理事長は訓辞で「私は、昭和大学を日本一優れた医療人を育成する大学にしたいという信念のもと、改革を進めてまいりました。これからも改革を進め、新しい教育・研究・診療方法を生むため、新しい文化の創生をしていきたい。みなさんにも同じ気持ちをもって精進してほしい」と新入職員を鼓舞した。

学長告辞

久光 正



令和3年度、昭和大学に入学された皆さん、ご家族の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんに学長としてお祝いする。この精神を建学以来生活を送るための考え方を

社会に輩出してきました。この度、入学された皆さんもまた、医学、歯学、薬学、保健医療学を修めた優れた医療人となり、医療を通して社会に貢献できるよう学修を積み重ねることになります。では優れた医療人とはどのような人なんでしょうか？私は、深い知識、優れた技術、適切な態度(心構え)を備えたひとであると考

えます。人体の構造と機能、疾病や損傷、またその治療法などを知っています。これは知識にあたります。検査や治療手技を正確・迅速かつ効果的に行うことができ、これは技術です。患者さんは物ではなく、心をもった人です。赤ちゃんから老人まで対象年齢は広く、家庭環境もさまざまです。これらの患者さんの気持ち、考えを正しくくみ取り、適切な言葉や立ち居振る舞いで、まごころを持って接

する。これは態度(心構え)にあたります。今日から毎日少しずつ、優れた医療人になるために、「頭を鍛え」「技を磨き」「心を養う」のです。本学では「心を養う」「適切な態度を身につけること」を重視しています。最近のプロフェッショナルリズムという言葉で表現することも多くなりました。プロフェッショナルリズムが身につけていない人は医療人とは認められませんが、進級や卒業はできません。プロフェッショナルリズムを身につける大切な一歩は「ルールを守る」と「高いコミュニケーション能力を身につける」ことです。

富士吉田教育部での寮生活はこれらを育むのに大変適した環境であると思えます。「礼儀」「思いやり」「意思の疎通」「友情」これらを育む素晴らしい機会です。昨年から新型コロナウイルス感

染症は未だ収束が見えませんが、学修にはさまざまな制約がかかることが想定されますが、職員一同、最善を尽くしますので、皆さんはしっかりと学修に励んで下さい。

今年度から全寮の浴槽には新たに掘削、湧出した昭和温泉がはいります。皆と一緒に風呂に入り親睦を深めて下さい。また、昭和大学のホームページには「今日の富士山」という新たなコン

テンツが作られました。毎日、24時間、昭和大学キャンパスから見られる今の富士山の様子が映し出されます。ご家族の皆さんも自宅からキャンパスと富士山の勇姿を味わうことが出来ます。すこぶお伝えしたいと思

います。毎日、少しずつ学修を重ねることで皆さんは毎日少しずつ変化・成長していきます。4年後、6年後、皆さんがどのように変化して

いるか楽しみにしています。こんな言葉があります。

変えられないもの
過去と他人
変えられるもの
未来と自分

頑張ってください。
ご入学おめでとうございます。